

2019年度

事業報告書及び決算書

公益財団法人 朝鮮奨学会

## 目 次

### 2019年度 事業報告書

2019年4月1日～2020年3月31日

要 旨	1
【Ⅰ】奨学金給付と学生支援及び学術奨励事業（公益目的事業1）	1
1. 奨学金給付事業	1
1) 奨学生募集	1
2) 奨学生選考	2
3) 奨学金給付	4
2. 学生支援事業	5
1) 年間行事	5
2) 会報誌「セフルム」26号 発刊	8
3) 図書室の運営	8
4) 民族楽器・衣装の貸出	8
3. 学術奨励事業	9
(参考) 公益事業費と奨学生採用者数の推移	10
【Ⅱ】法人業務	11
1. 理事会・評議員会等	11
2. 組織及び人事（2020年3月31日現在）	13
1) 評議員・役員	13
2) 顧問(非常勤) 6名	14
3) 奨学生選考委員(外部委嘱学識経験者) 3名	14
4) 職員 13名(常勤)	14
3. 「奨学金応募資格」と「名称」問題について	15
4. ビル建替え問題について	15
【Ⅲ】事業報告の附属明細書	16

### 2019年度 決算書

2019年4月1日～2020年3月31日

1. 貸借対照表	18
2. 貸借対照表内訳表	19
3. 正味財産増減計算書	20
4. 正味財産増減計算書内訳表	21
5. 財務諸表に対する注記	22
6. 附属明細書	25

# 公益財団法人 朝鮮奨学会

## 2019年度事業報告書

2019年4月1日～2020年3月31日

### 要 旨

奨学金給付事業において、募集人数は前年度と同じ、大学・大学院生は860名、高校生は800名とした。応募者数は、大学・大学院生は1,282名、高校生は651名で、高校生の応募者は2013年度から6年連続で募集人数を下回った。採用者数は前年度より25名減少の合計1,527名（大学・大学院生906名、高校621名）となり、年間の奨学金給付額は29万5千円増の3億7,887万円となった。

学生支援事業として、奨学生相互の交流と親睦を深め、知識教養を高めるため各種行事を開催し、会報誌を発刊した。また学術奨励事業として大学院生の学術交流を行った。

公益目的事業費は上記の奨学金を含めて5億2,818万円を支出した。特定費用準備資金7,619万円の積み立てを加えた公益目的事業比率は50.73%となった。

収益事業においては、不動産賃貸事業収益は前年度に比べて1,035万円の増となった。収益事業等会計における経常収益は13億7,328万円、経常費用は5億6,722万円で、経常増減額は8億605万円の増となった。

公益目的事業会計、収益事業等会計、法人会計を合算した正味財産増減額は1億6,395万円の増である。

## 【 I 】 奨学金給付と学生支援及び学術奨励事業（公益目的事業 1）

### 1. 奨学金給付事業

#### 1) 奨学生募集

- ・ 2019年2月、奨学生募集要項を下表の宛先に送付するとともに、ホームページ及び本会会報誌「セフルム」25号に掲載した。

大学	高等学校等	中学校	教育委員会等	民族団体等	計
761	6,394	280	225	541	8,201

- ・ 募集対象：日本の高校・大学・大学院の正規課程に在学する韓国人・朝鮮人学生
- ・ 募集期間：高校奨学生 4月1日～5月10日  
大学・大学院奨学生 4月1日～5月7日(新規)、4月1日～4月25日(継続)
- ・ 奨学生種類別に下表の給付金額、人数で募集を行った。

奨学生の区分	月額(円)	人数	支給予定額(円)	
高等学校奨学生	10,000	800	96,000,000	
大学奨学生	25,000	750	225,000,000	
大学院奨学生	修士・専門職過程	40,000	60	28,800,000
	博士課程	70,000	50	42,000,000
合計		1,660	391,800,000	

2) 奨学生選考

- ・書類審査及び面接審査を実施し、奨学生選考委員会の審査を経て採用者を決定した。

第1次選考委員会 5月30日(木)、第2次選考委員会 7月4日(木)。

- ・応募・採用状況は下表のとおりであった。

奨学生種類別の応募・採用状況

奨学生の区分		項目	応募者	採用者	採用率
高等学校奨学生		当年度	651名	621名	95.4%
		前年度	705名	664名	94.2%
		増減	-54名	-43名	+1.2pt
大学奨学生		当年度	1,108名	785名	70.8%
		前年度	1,132名	765名	67.6%
		増減	-24名	+20名	+3.3pt
大学院奨学生	修士・専門職課程	当年度	106名	70名	66.0%
		前年度	132名	76名	57.6%
		増減	-26名	-6名	+8.5pt
	博士課程	当年度	68名	51名	75.0%
		前年度	69名	47名	68.1%
		増減	-1名	+4名	+6.9pt
合計		当年度	1,933名	1,527名	79.0%
		前年度	2,038名	1,552名	76.2%
		増減	-105名	-25名	+2.8pt

継続・新規別の応募・採用状況

奨学生の区分		継続・新規	応募者	採用者	採用率
高等学校奨学生		継続	409名	386名	94.4%
		新規	242名	235名	97.1%
大学奨学生		継続	462名	429名	92.9%
		新規	646名	356名	55.1%
大学院奨学生	修士・専門職課程	継続	31名	30名	96.8%
		新規	75名	40名	53.3%
	博士課程	継続	18名	18名	100.0%
		新規	50名	33名	66.0%
合計		継続	920名	863名	93.8%
		新規	1,013名	664名	65.5%
		計	1,933名	1,527名	79.0%

○ 高校奨学生 採用者内訳

学校種別	合計	性別		国籍		課程				学年					科											
		男	女	韓国	朝鮮	全日制	定時制	通信制	専攻科	1年	2年	3年	4年	5年	普通	理数	商業	工業	農業	水産	家庭	芸術	保健	国際	総合	
高等学校 (公立)	225校	360	162	198	348	12	358	1	1		99	109	152			227	5	6	14	4		3	3	4	44	50
高等学校 (私立)	171校	246	127	119	244	2	243		3		59	93	94			223		3	1	1		1	2	2	8	5
高等専門学校	9校	13	10	3	13		13				4	4		4	1			13								
特別支援学校	2校	2	1	1	1	1	2					1	1			1		1								
合計	407校	621	300	321	606	15	616	1	4		162	207	247	4	1	451	5	10	28	5		4	5	6	52	55

○ 大学・大学院奨学生 採用者内訳

大学種別	合計	性別		国籍等		大学院生 課程別			大学院生 系統別					学部生 学年別						学部生 系統別						
		男	女	留学生	特別永 住者等	韓 国	朝 鮮	博士	修士	専門 職	人文	社会	自然	医 歯 薬	体 芸 家	1年	2年	3年	4年	5年	6年	人文	社会	自然	医 歯 薬	体 芸 家
国立大学	60校	218	141	77	65	134	19	39	38	4	18	13	43	5	2	18	42	28	37	4	8	19	26	52	35	5
公立大学	35校	69	36	33	13	52	4	2	4	0	2	1	3	0	0	10	21	18	12	1	1	11	21	14	14	3
私立大学	187校	615	274	341	84	494	37	10	21	3	7	12	11	0	4	85	148	153	185	7	3	134	271	64	51	61
短期大学	4校	4	2	2	0	0	0	-	-	-	-	-	-	-	0	4	0	-	-	-	2	0	1	1	0	
高専専攻科	0校	0	0	0	0	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	0	-	-	0	0	0	0	0	
合計	286校	906	453	453	162	680	60	51	63	7	27	26	57	5	6	113	215	199	234	12	12	166	318	131	101	69

### 3) 奨学金給付

- ・奨学金は年3回、奨学生個人の郵貯銀行口座に4カ月分ずつ振り込んだ。  
3回の振込時期は、それぞれ6～8月、10～11月、1～2月である。
- ・年間の奨学金給付総額は3億7,887万円(前年度3億7,887万円 29万5千円増)。

	採用時予定額			実支給額			
	採用者数	内訳		年額合計	支給人数	支給額	年額合計
大学 大学院	906名	博士	51名	¥311,940,000	894名	¥42,000,000	¥304,510,000
		修士・専門職	70名			¥32,560,000	
		学部	785名			¥229,950,000	
高校	621名	高等学校	606名	¥74,520,000	620名	¥74,360,000	
		高等専門学校	13名				
		特別支援学校	2名				
合計						¥378,870,000	

## 2. 学生支援事業

### 1) 年間行事

奨学生相互の交流と親睦、知識教養の向上のため以下の行事を行った。

行事対象地域（都道府県）

本部：東京、神奈川、千葉、埼玉

関西：大阪、京都、兵庫、滋賀、奈良、和歌山

東海：愛知、三重、岐阜

福岡：福岡、山口、大分、佐賀

#### ① 高校奨学生歓迎会

地域	開催日	会場	出席者（出席率）
本部 （東京）	6月23日（日）	朝鮮奨学会 本部	63名（50.0%）
京都	6月29日（土）	YIC京都工科自動車大学校	20名（52.6%）
兵庫	6月29日（土）	兵庫県学校厚生会館	67名（65.0%）
大阪	6月30日（日）	梅田アクトスリー	103名（57.5%）
東海	7月7日（日）	プライムセントラルタワー 名古屋駅前店	21名（47.7%）
福岡	7月7日（日）	KMMビル会議室	11名（37.9%）
合計			285名（54.9%）

内容：奨学会紹介ビデオ上映、歓迎辞、選考結果報告、懇談 他

#### ② 大学・大学院奨学生歓迎会

地域	開催日	会場	出席者（出席率）
本部 （東京）	7月27日（土）	新宿住友ビル スカイルーム	205名（62.3%）
関西 （大阪）	7月28日（日）	此花会館 大ホール	218名（58.7%）
合計			423名（60.4%）

内容：奨学会紹介ビデオ上映、代表理事歓迎辞、選考結果報告、懇親会 他

#### ③ 第47回 高校奨学生サマーキャンプ

対象者	全ての高校奨学生	参加費	5,000円
開催日	7月30日（火）～8月2日（金）	場所	休暇村蒜山高原（岡山県）
参加者	高校奨学生 71名 大学奨学生スタッフ 11名		
主な内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習：講演会、民族楽器体験、母国語学習、歌</li> <li>・班討論</li> <li>・レクリエーション：班対抗ゲーム、スポーツ大会、バーベキュー、ハイキング、キャンプファイアー</li> </ul>		

④講演会・映画上映会（大学・大学院奨学生対象）

地域	日時・会場・講師・演題	出席者(出席率)
本部	日時：11月30日(土) 13:30～17:00 会場：NSスカイカンファレンス ホールA (新宿NSビル) ゲストトーク：渡辺美奈氏(女たちの戦争と平和資料館館長) 映画『主戦場』上映(122分) 質疑応答(10分) 感想文提出	58名 (17.0%)
関西	日時：10月26日(土) 13:00～16:00 会場：山西福祉記念会館 ホール ゲストトーク：渡辺美奈氏(女たちの戦争と平和資料館館長) 映画『主戦場』上映(122分) 質疑応答(10分) 感想文提出	79名 (21.7%)

⑤秋の交流会

地域	日時	会場・内容	出席者(出席率)	
本部 (高校のみ)	9月29日(日)	昭和記念公園・バーベキュー	35名(27.8%)	
関西 (高校のみ)	10月14日(月・休)	堺・緑のミュージアムハーベストの丘 バーベキュー	13名(4.1%)	
東海	大学	10月14日(月・休)	名古屋伏見駅前第3会議室・懇談会	15名(34.0%)
	高校	10月14日(月・休)	名古屋市科学館見学・懇親会	10名(22.7%)
福岡	大学	10月14日(月・休)	TKP小倉駅前カンファレンスセンター 教養講座「徴用工問題を考える」	13名(34.2%)
	高校	10月14日(月・休)	関門海峡ミュージアム・見学	17名(58.6%)

⑥大学奨学生懇談会

学部生を対象として本部と関西地域で実施。1グループ10～20名で懇談を行った。  
主な話題は国籍、アイデンティティ、就職活動、他。

地域	開催日	会場	出席者(出席率)
本部	12月5日(木)～9日(火)	朝鮮奨学会 本部 (東京)	156名(56.3%)
関西	11月22日(木)～25日(月)	アットビジネスセンター PREMIUM 新大阪	164名(50.3%)
合計			320名(53.1%)



⑦教養講座（大学・大学院奨学生対象）

地域	開催日	内容・会場	出席者
本部	2020年1月23日（木）	内容：「徴用工問題を考える」 ◇講義：映像及び画像を使用する：70分 ◇感想：昨年度と同様に感想文提出 ◇場所：奨学会会議室	56名

⑧第41回ウリ高校奨学生文化祭

開催日時	12月21日（土）午後3時 開演 4時50分 閉演
会場	大阪府男女共同参画・青少年センター（ドーンセンター）
出演者	53名（高校奨学生37名、その他の高校生 16名） ・奨学生有志 6地域（関東、東海、関西、京都、福岡・広島） ・学校出演 3校3演目、個人出演 1名
観覧者	369名（高校生150名 大学生82名 学校関係者20名 保護者45名 一般72名）
主な演目	合唱、独唱、弁論、大合唱、舞踊（扇の舞、巫女の舞、花冠舞） 楽器演奏等（プンムルノリ、ピアノ独奏、ピアノ・フルート演奏）

⑨高校奨学生 卒業生歓送会

地域	開催日	会場	出席者（出席率）	卒業生 出席者
京都	2020年 2月1日（土）	YIC京都工科自動車大学校	12名（31.6%）	4名
兵庫	2月1日（土）	兵庫県私学会館	42名（40.8%）	15名
東海	2月1日（土）	名駅モリシタ 名古屋駅前中央店	25名（56.8%）	9名
大阪	2月2日（日）	梅田アクトスリーホール	73名（40.8%）	32名
福岡	2月2日（日）	KMMビル	13名（33.3%）	7名
本部	2月11日（火・休）	朝鮮奨学会 本部	50名（37.0%）	19名
合計			215名（41.7%）	86名

⑩大学・大学院奨学生 卒業生歓送会（関西では母国語発表会を実施）

地域	日時	場所	参加者数	卒業生
本部	2月11日（火）	新宿住友ビル	155名 （44.4%）	院生6名 学部26名
関西	2月2日（日）	梅田アクトスリーホール	152名 （41.7%）	院生5名 学部21名
東海	2月1日（土）	北京料理 百楽	28名 （61.4%）	院生1名 学部6名
福岡	2月2日（日）	南国酒家 with natural 小倉店	20名 （51.3%）	院生1名 学部2名

①母国語講座

地域	開講日	会場	対象者	受講者
本部	8月24日(土)・25日(日)	朝鮮奨学会 本部	基礎・初級	高校3名

2) 会報誌「セフルム」26号 発刊

本財団事業の広報と奨学生の教養向上のため、年1回の会報誌を発刊している。

発刊日	2020年2月10日(月)	発行部数	11,000部
体裁	B5判 本文78ページ	編集・発行	公益財団法人朝鮮奨学会
送付先	大学奨学生 883、高校奨学生 620、 全国の大学 702、全国の高校 6,388、同胞多住地域の中学校 280、 教育委員会等 225、各種団体、他 1,012 (合計 10,110) ※他に2020年度の新規採用奨学生に送付予定		
主な記事	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「奨学生だより」通巻100号記念特集</li> <li>・奨学生紹介</li> <li>・高校奨学生サマーキャンプグラフィア</li> <li>・文化マダン</li> <li>・わが国の世界遺産</li> <li>・奨学生作品紹介</li> <li>・歴史探訪</li> <li>・ウリ高校奨学生文化祭グラフィア</li> </ul>		

3) 図書室の運営

所在地	朝鮮奨学会 本部	開室日	月～金曜日 10:00～17:00
蔵書数	日本語書籍 8,344点                      韓国語・朝鮮語書籍 8,612点 日本語雑誌 436誌                      韓国語・朝鮮語雑誌 385誌 新聞 38紙 (日本語、韓国語・朝鮮語) ※別室「旗田巍文庫」に書籍2,917点、雑誌190点を収蔵		
年間利用状況	閲覧者数：71名 (うち奨学生0名) 貸出冊数：19冊 (うち奨学生0冊)		
年間図書購入	当年度は購入していない。 ※ 受贈：なし		

4) 民族楽器・衣装の貸出

貸出件数	貸出先	貸出数量(延べ)		
		楽器	衣装	計
5件	学生団体                      3件 元大学院奨学生              1件 NPO法人                      1件	16	20	36

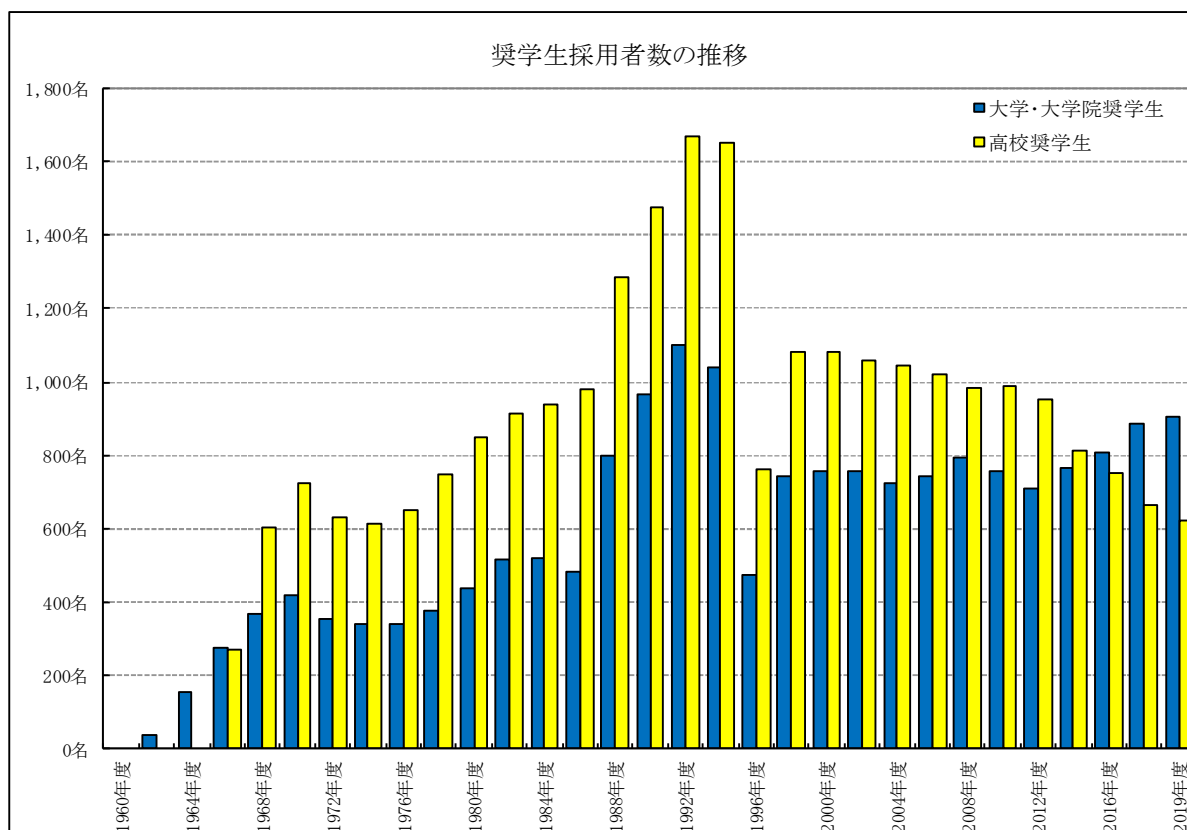
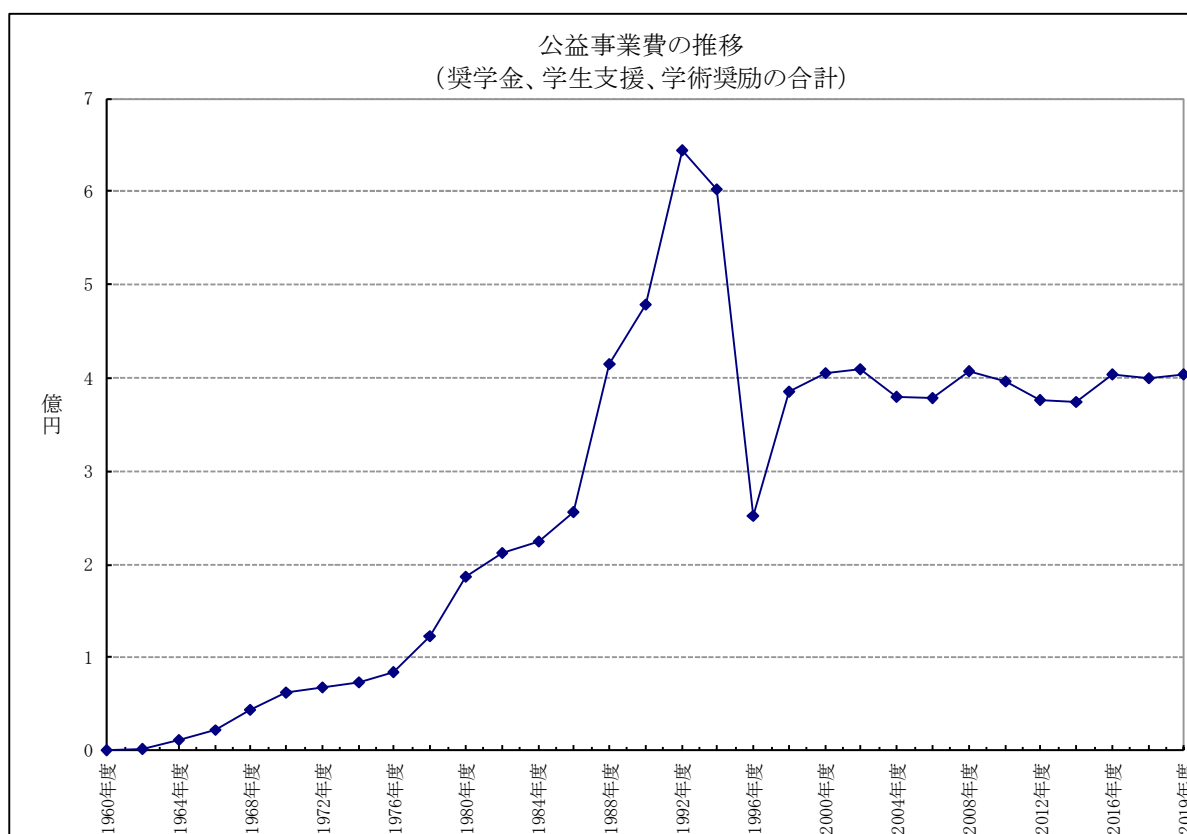
### 3. 学術奨励事業

#### 大学院生懇談会・研究紹介

大学院奨学生との学術交流と親睦を図るため、研究紹介と懇親会を行った。

地域	開催日	場所	発表者	出席者（出席率）
本部	12月18日（日）	朝鮮奨学会 本部	4名	27名（52.2%）
関西	11月24日（日）	アットビジネスセンター premium新大阪	4名	17名（48.6%）
発表者と研究紹介題目				
本部	『済州島経済と植民地支配』		一橋大学大学院修士課程 2年	
	『非線形偏微分方程式について』		名古屋大学大学院博士後期課程 1年	
	『環境にやさしいバイオプラスチックの開発』		東京大学大学院博士課程 1年	
	『自治体ウェブ文書に対する日本語非母語話者の情報取得タスクに関する実証研究の概要紹介』		東京大学大学院博士課程 3年	
関西	『運動が認知機能に与える影響とその関連性』		京都大学大学院 修士課程 1年	
	『地域福祉を基盤とした災害支援モデルの構築に関する研究—阪神・淡路大震災後の支援取り組みの変遷』		同志社大学大学院 博士後期 1年	
	『教育基本法「不当な支配」禁止条項から見る国家の教育への在り方』		龍谷大学大学院 修士課程 2年	
	『地域福祉における NPO の可能性の再検討について—地域福祉 NPO モデルの開発を中心に』		大阪府立大学 博士課程 2年	

(参考) 公益事業費と奨学生採用者数の推移



## 【Ⅱ】法人業務

### 1. 理事会・評議員会等

#### 1) 第262回通常理事会（6月7日）

議題：議案)

第一号議案 2018年度事業報告書及び決算書案の承認の件  
原案通り承認

第二号議案 第142回定時評議員会の招集の件

日時 2019年6月22日（土） 午後2時～4時

場所 （公財）朝鮮奨学会 会議室

議題 第一号議案 2018年度事業報告書及び決算書案の承認の件  
原案通り承認

その他・「提言覚書」について

#### 2) 第142回定時評議員会（6月22日）

議題：議案)

第一号議案 2018年度(平成30年度)事業報告書及び決算書案の承認の件  
原案通り承認

その他 ・「提言覚書」について

#### 3) 第263回臨時理事会（11月14日）

議題：議案)

第一号議案 顧問選任について  
金鎮禹前代表理事を顧問に選任

#### 3) 第264回通常理事会（2020年3月5日）

議題：議案)

第一号議案 2020年度事業計画書及び収支予算書案の審議  
原案通り承認

第二号議案 第143回臨時評議員会の招集の件

日時：2020年3月21日(土) 午後2時～4時

場所：(公財)朝鮮奨学会 会議室

議題：第一号議案 2020年度事業計画書及び収支予算書案の承認の件  
原案通り承認

第三号議案 第143回臨時評議員会の招集の方法について

原案) 第143回臨時評議員会の招集を定款第25条(決議の省略)に基づく方法  
で行うことを評議員全員に提案する

原案通り承認

4) 第 143 回臨時評議員会 (2020 年 3 月 19 日)

議題：議案)

第一号議案 2020 年度事業計画書及び収支予算書案の承認の件  
原案通り承認

## 2. 組織及び人事 (2020年3月31日現在)

### 1) 評議員・役員

	定数	現在数	常勤	非常勤
評議員	10～15名	12名	0名	12名
理事	5～10名	6名	4名	2名
監事	2名	2名	0名	2名

### 評議員 (就任順)

氏名	就任(初任)	主な経歴
奥 島 孝 康	2004年3月19日	早 稲 田 大 学 総 長
李 成 市	2006年3月18日	早 稲 田 大 学 教 授
金 舜 植	2008年3月22日	弁 護 士
柳 時 悦	2010年3月20日	歯 科 医 師
田 中 宏	2011年6月25日	一 橋 大 学 教 授
和 田 春 樹	2016年6月18日	東 京 大 学 教 授
田 中 優 子	2016年6月18日	法 政 大 学 総 長
呉 圭 祥	2017年6月17日	朝 鮮 大 学 校 教 授
車 龍 和	2018年6月23日	公 認 会 計 士
康 成 銀	2019年3月21日	朝 鮮 大 学 校 副 学 長
李 大 国	2019年3月21日	会 社 役 員
崔 宗 樹	2019年3月21日	弁 護 士

役員

役名		氏名	就任(初任)	主な経歴
理事	代表理事	崔 寅 泰	2016年6月18日	朝鮮高級学校校長
理事	代表理事	崔 根 福	2012年9月2日	法人職員
理事	非常勤	内 海 愛 子	2016年6月18日	恵泉女学園大学教授
理事	非常勤	井 出 嘉 憲	2016年6月18日	東京大学教授
理事	常務理事	金 鐘 基	2016年6月18日	法人職員
理事	常務理事	權 清 志	2018年6月23日	在日韓国民団中央企画調整室長
監事	非常勤	張 界 満	2012年9月2日	弁 護 士
監事	非常勤	李 春 熙	2018年6月23日	弁 護 士

2) 顧問(非常勤) 6名

氏名	就任(初任)	備考
具 文 浩	2008年	元代表理事
呉 亨 鎮	2010年	元代表理事
宋 台 植	2010年	元代表理事
金 宰 淑	2016年	元 監 事
李 隆 珩	2016年	前常務理事
金 鎮 禹	2019年	前代表理事

3) 奨学生選考委員(外部委嘱学識経験者) 3名

氏名	就任(初任)	主な経歴
曹 基 哲	2008年	お茶の水女子大学教授
早 乙 女 雅 博	2009年	東京大学教授
柳 赫 秀	2013年	横浜国立大学教授

4) 職員 13名(常勤)



### 3. 「奨学金応募資格」と「名称」問題について

1) 「奨学金応募資格」に関する要望書が届き、回答書を送付した。(7月24日付)

- ・朝鮮大学校学長・朝鮮高級学校校長会会長(東京朝鮮中高級学校校長)連名  
「民族学校学生、生徒への奨学生応募資格認定を求める要望書」(5月31日付)
- ・朝鮮学校全国オモニ連絡会代表名  
「民族学校学生、生徒への奨学生応募資格認定を求める要望書」(6月4日付)

2) 「提言覚書」に基づき応募資格及び名称についての論議を常勤理事協議(2019. 4/5、5/24、5/30、6/3、6/5、6/14、8/30、9/20、10/1、11/22、2020. 2/21)にて行った。論議の中で民族学校の訪問が提案され、非公式ながら代表理事兩名が東京朝鮮中高級学校(運動会)を訪れるなどした(2019. 10/6)。また民族学校の寄付行為等の関連資料等の提供などが為された。

### 4. ビル建替え問題について

1) 「新宿本館ビル建替え等」について、常勤理事で定期的に意見を交わしてきた。

2) 年度内での参考資料作成を目標に論議・研究を進めてきた。

2020年6月20日 公益財団法人朝鮮奨学会

### 【Ⅲ】事業報告の附属明細書

2019年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」に該当する事項なし。

公益財団法人 朝鮮奨学会  
**2019年度決算書**  
2019年4月1日～2020年3月31日

**貸借対照表**  
2020年(令和2年)3月31日現在

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減
<b>I 資産の部</b>			
1. 流動資産			
現金預金	431,039,937	427,560,420	3,479,517
未収金	1,166,785	796,718	370,067
前払金	10,274	0	10,274
貯蔵品	213,680	299,693	△ 86,013
流動資産合計	432,430,676	428,656,831	3,773,845
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
土地	285,125,318	285,125,318	0
定期預金	566,463,140	566,463,140	0
投資有価証券	200,000,000	200,000,000	0
基本財産合計	1,051,588,458	1,051,588,458	0
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	53,170,365	45,630,060	7,540,305
建替時奨学事業等積立資産	457,142,856	380,952,380	76,190,476
減価償却引当資産	906,062,678	876,358,078	29,704,600
ビルリニューアル引当資産	79,456,523	74,456,523	5,000,000
預り敷金引当資産	925,168,970	921,596,685	3,572,285
特定資産合計	2,421,001,392	2,298,993,726	122,007,666
(3) その他の固定資産			
建物	1,047,844,684	1,108,204,102	△ 60,359,418
建物附属設備	170,046,542	185,010,383	△ 14,963,841
構築物	2,155,502	2,486,161	△ 330,659
機械装置	1	1	0
什器備品	2,553,270	1,439,102	1,114,168
投資有価証券	3,551,033	6,594,775	△ 3,043,742
電話加入権	1,132,212	1,132,212	0
出資金	5,000	5,000	0
敷金・保証金	540,000	590,000	△ 50,000
長期前払費用	812,700	0	812,700
他会計勘定	52,292,547	52,796,670	△ 504,123
その他固定資産合計	1,280,933,491	1,358,258,406	△ 77,324,915
固定資産合計	4,753,523,341	4,708,840,590	44,682,751
資産合計	5,185,954,017	5,137,497,421	48,456,596
<b>II 負債の部</b>			
1. 流動負債			
未払金	15,901,982	44,219,199	△ 28,317,217
前受金	115,718,957	113,548,788	2,170,169
未払法人税等	91,237,700	15,224,300	76,013,400
未払消費税等	25,334,500	25,073,700	260,800
預り金	961,667	2,006,157	△ 1,044,490
流動負債合計	249,154,806	200,072,144	49,082,662
2. 固定負債			
長期借入金	458,370,000	605,070,000	△ 146,700,000
他会計勘定	52,292,547	52,796,670	△ 504,123
役員退職引当金	14,748,912	11,271,312	3,477,600
退職給付引当金	38,421,453	34,358,748	4,062,705
預り敷金・保証金	1,124,782,981	1,149,704,093	△ 24,921,112
固定負債合計	1,688,615,893	1,853,200,823	△ 164,584,930
負債合計	1,937,770,699	2,053,272,967	△ 115,502,268
<b>III 正味財産の部</b>			
1. 指定正味財産			
土地受贈益	199,879,388	199,879,388	0
受取寄付金	200,000,000	200,000,000	0
指定正味財産合計	399,879,388	399,879,388	0
(うち基本財産への充当額)	(399,879,388)	(399,879,388)	( 0)
(うち特定資産への充当額)	( 0)	( 0)	( 0)
2. 一般正味財産	2,848,303,930	2,684,345,066	163,958,864
(うち基本財産への充当額)	(651,709,070)	(651,709,070)	( 0)
(うち特定資産への充当額)	(1,442,662,057)	(1,331,766,981)	(110,895,076)
正味財産合計	3,248,183,318	3,084,224,454	163,958,864
負債及び正味財産合計	5,185,954,017	5,137,497,421	48,456,596

**貸借対照表内訳表**  
2020年(令和2年)3月31日現在

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	内部取引等消去	合 計
<b>I 資産の部</b>					
1. 流動資産					
現金預金	105,584,387	280,889,953	44,565,597		431,039,937
未収金		1,166,785			1,166,785
前払金	9,246		1,028		10,274
貯蔵品	213,680				213,680
他会計勘定		67,344,569	△ 3,188,688	△ 64,155,881	0
流動資産合計	105,807,313	349,401,307	41,377,937	△ 64,155,881	432,430,676
2. 固定資産					
(1) 基本財産					
土地	6,196,261	278,329,419	599,638		285,125,318
定期預金	566,463,140				566,463,140
投資有価証券	200,000,000				200,000,000
基本財産合計	772,659,401	278,329,419	599,638	0	1,051,588,458
(2) 特定資産					
退職給付引当資産	46,176,251	3,294,827	3,699,287		53,170,365
建替時奨学事業等積立資産	457,142,856				457,142,856
減価償却引当資産		906,062,678			906,062,678
ビルリニューアル引当資産		79,456,523			79,456,523
預り敷金引当資産		925,168,970			925,168,970
特定資産合計	503,319,107	1,913,982,998	3,699,287	0	2,421,001,392
(3) その他の固定資産					
建物	28,514,518	1,016,570,696	2,759,470		1,047,844,684
建物附属設備	4,435,151	165,181,297	430,094		170,046,542
構築物	66,820	2,082,215	6,467		2,155,502
機械装置		1			1
什器備品	1,651,186	718,671	183,413		2,553,270
投資有価証券	3,551,033				3,551,033
電話加入権	1,132,212				1,132,212
出資金	5,000				5,000
敷金・保証金		540,000			540,000
長期前払費用	812,700				812,700
他会計勘定	52,292,547				52,292,547
その他固定資産合計	92,461,167	1,185,092,880	3,379,444	0	1,280,933,491
固定資産合計	1,368,439,675	3,377,405,297	7,678,369	0	4,753,523,341
資産合計	1,474,246,988	3,726,806,604	49,056,306	△ 64,155,881	5,185,954,017
<b>II 負債の部</b>					
1. 流動負債					
未払金	1,652,904	14,096,662	152,416		15,901,982
前受金		115,718,957			115,718,957
未払法人税等		91,237,700			91,237,700
未払消費税等		25,334,500			25,334,500
預り金	961,667				961,667
他会計勘定	64,030,264	125,617		△ 64,155,881	0
流動負債合計	66,644,835	246,513,436	152,416	△ 64,155,881	249,154,806
2. 固定負債					
長期借入金		458,370,000			458,370,000
他会計勘定		52,292,547			52,292,547
役員退職引当金	11,799,130	1,474,891	1,474,891		14,748,912
退職給付引当金	34,377,121	1,819,936	2,224,396		38,421,453
預り敷金・保証金		1,124,782,981			1,124,782,981
固定負債合計	46,176,251	1,638,740,355	3,699,287	0	1,688,615,893
負債合計	112,821,086	1,885,253,791	3,851,703	△ 64,155,881	1,937,770,699
<b>III 正味財産の部</b>					
1. 指定正味財産					
土地受贈益	6,196,261	193,083,489	599,638		199,879,388
受取寄付金	200,000,000				200,000,000
指定正味財産合計	206,196,261	193,083,489	599,638	0	399,879,388
(うち基本財産への充当額)	(206,196,261)	(193,083,489)	(599,638)		(399,879,388)
(うち特定資産への充当額)	( 0)	( 0)	( 0)		( 0)
2. 一般正味財産	1,155,229,641	1,648,469,324	44,604,965		2,848,303,930
(うち基本財産への充当額)	(566,463,140)	(85,245,930)	( 0)		(651,709,070)
(うち特定資産への充当額)	(457,142,856)	(985,519,201)	( 0)		(1,442,662,057)
正味財産合計	1,361,425,902	1,841,552,813	45,204,603	0	3,248,183,318
負債及び正味財産合計	1,474,246,988	3,726,806,604	49,056,306	△ 64,155,881	5,185,954,017

**正味財産増減計算書**  
2019年(平成31年)4月1日から2020年(令和2年)3月31日まで

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
<b>I 一般正味財産増減の部</b>			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	238,624	252,901	-14,277
基本財産受取利息	238,624	252,901	-14,277
特定資産運用益	1,925,514	1,728,724	196,790
特定資産受取利息	1,925,514	1,728,724	196,790
事業収益	1,370,819,436	1,360,466,371	10,353,065
不動産賃貸事業収益	1,370,819,436	1,360,466,371	10,353,065
受取寄付金	0	0	0
雑収益	1,936,648	2,674,032	-737,384
受取利息	30	18	12
雑収益	1,936,618	2,674,014	-737,396
<b>経常収益計</b>	<b>1,374,920,222</b>	<b>1,365,122,028</b>	<b>9,798,194</b>
(2) 経常費用			
事業費			
役員報酬	31,298,400	31,995,000	-696,600
給料手当	65,938,401	73,454,449	-7,516,048
臨時雇賃金	0	0	0
役員退職引当金繰入額	3,129,840	3,715,288	-585,448
退職給付費用	4,355,677	5,280,250	-924,573
福利厚生費	15,756,770	16,784,544	-1,027,774
会議費	95,282	153,261	-57,979
会場費	2,320,644	2,100,556	220,088
旅費交通費	10,577,890	9,690,371	887,519
通信運搬費	3,527,335	3,432,034	95,301
減価償却費	83,519,501	85,268,864	-1,749,363
消耗什器備品費	106,020	3,029,750	-2,923,730
消耗品費	2,444,022	1,788,640	655,382
保守修繕費	18,285,350	24,845,033	-6,559,683
長期前払費用償却	47,300	0	47,300
印刷製本費	2,177,716	2,152,781	24,935
光熱水料費	154,065,936	156,507,024	-2,441,088
賃借料	178,160	206,030	-27,870
保険料	3,163,810	3,317,490	-153,680
諸謝金	2,435,333	1,902,219	533,114
租税公課	178,678,293	165,208,576	13,469,717
支払奨学金	378,870,000	378,575,000	295,000
保守管理委託費	121,219,613	118,564,048	2,655,565
野外活動費	5,168,090	4,649,300	518,790
支払手数料	1,373,305	2,919,133	-1,545,828
新聞図書費	445,731	674,948	-229,217
記念品費	99,900	93,847	6,053
諸会費	58,000	58,000	0
渉外費	454,855	608,945	-154,090
支払利息	3,985,041	6,378,533	-2,393,492
雑費	1,555,671	2,022,488	-466,817
期首棚卸高	299,693	228,467	71,226
期末棚卸高	-213,680	-299,693	86,013
<b>事業費計</b>	<b>1,095,417,899</b>	<b>1,105,305,176</b>	<b>-9,887,277</b>
管理費			
役員報酬	3,477,600	3,555,000	-77,400
役員報酬(理事会・評議員会交通費)	2,182,852	2,650,606	-467,754
給料手当	4,422,426	4,795,179	-372,753
役員退職引当金繰入額	347,760	412,809	-65,049
退職給付費用	269,348	341,250	-71,902
福利厚生費	1,167,297	1,215,512	-48,215
会議費	260,511	465,751	-205,240
旅費交通費	901,550	1,049,559	-148,009
通信運搬費	53,846	99,788	-45,942
減価償却費	251,642	458,081	-206,439
消耗什器備品費	11,780	318,863	-307,083
消耗品費	190,068	157,124	32,944
保守修繕費	111,899	295,139	-183,240
光熱水料費	2,733	31,879	-29,146
賃借料	20,023	22,899	-2,876
諸謝金	3,117,467	3,171,992	-54,525
租税公課	529,852	581,688	-51,836
支払手数料	23,643	22,984	659
新聞図書費	367	16,336	-15,969
渉外費	2,098,256	1,138,524	959,732
支払利息	11,991	19,193	-7,202
雑費	151,591	205,054	-53,463
<b>管理費計</b>	<b>19,604,502</b>	<b>21,025,210</b>	<b>-1,420,708</b>
<b>経常費用計</b>	<b>1,115,022,401</b>	<b>1,126,330,386</b>	<b>-11,307,985</b>
<b>評価損益等調整前当期経常増減額</b>	<b>259,897,821</b>	<b>238,791,642</b>	<b>21,106,179</b>
基本財産評価損益等	0	0	0
特定資産評価損益等	0	0	0
投資有価証券評価損益等	0	0	0
評価損益等計	0	0	0
<b>当期経常増減額</b>	<b>259,897,821</b>	<b>238,791,642</b>	<b>21,106,179</b>
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
固定資産売却益(土地/建物売却益)	0	69,531,501	-69,531,501
経常外収益計	0	69,531,501	-69,531,501
(2) 経常外費用			
雑損失(固定資産除却損)	701,257	38,127	663,130
雑損失	4,000,000	0	4,000,000
特別退職金	0	15,602,685	-15,602,685
経常外費用計	4,701,257	15,640,812	-10,939,555
<b>当期経常外増減額</b>	<b>-4,701,257</b>	<b>53,890,689</b>	<b>-58,591,946</b>
<b>税引前当期一般正味財産増減額</b>	<b>255,196,564</b>	<b>292,682,331</b>	<b>-37,485,767</b>
法人税、住民税及び事業税	91,237,700	15,224,300	76,013,400
<b>当期一般正味財産増減額</b>	<b>163,958,864</b>	<b>277,458,031</b>	<b>-113,499,167</b>
一般正味財産期首残高	2,684,345,066	2,406,887,035	277,458,031
一般正味財産期末残高	2,848,303,930	2,684,345,066	163,958,864
<b>II 指定正味財産増減の部</b>			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	399,879,388	399,879,388	0
指定正味財産期末残高	399,879,388	399,879,388	0
<b>III 正味財産期末残高</b>	<b>3,248,183,318</b>	<b>3,084,224,454</b>	<b>163,958,864</b>

正味財産増減計算書内訳表  
2019年(平成31年)4月1日から2020年(令和2年)3月31日まで

(単位：円)

科目	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	合計
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	238,624			238,624
基本財産受取利息	238,624			238,624
特定資産運用益	154,279	1,771,235		1,925,514
特定資産受取利息	154,279	1,771,235		1,925,514
事業収益		1,370,819,436		1,370,819,436
不動産賃貸事業収益		1,370,819,436		1,370,819,436
受取寄付金	0			0
雑収益	1,118,612	691,779	126,257	1,936,648
受取利息	3	27	0	30
雑収益	1,118,609	691,752	126,257	1,936,618
<b>経常収益計</b>	<b>1,511,515</b>	<b>1,373,282,450</b>	<b>126,257</b>	<b>1,374,920,222</b>
(2) 経常費用				
事業費				
役員報酬	27,820,800	3,477,600		31,298,400
給料手当	60,512,089	5,426,312		65,938,401
臨時雇賃金				0
役員退職引当金繰入額	2,782,080	347,760		3,129,840
退職給付費用	4,127,104	228,573		4,355,677
福利厚生費	14,520,116	1,236,654		15,756,770
会議費	95,282			95,282
会場費	2,320,644			2,320,644
旅費交通費	9,881,630	696,260		10,577,890
通信運搬費	3,266,968	260,367		3,527,335
減価償却費	2,564,991	80,954,510		83,519,501
消耗什器備品費	106,020	0		106,020
消耗品費	2,391,363	52,659		2,444,022
保守修繕費	1,135,873	17,149,477		18,285,350
長期前払費用償却	47,300			47,300
印刷製本費	2,177,716			2,177,716
光熱水料費	24,588	154,041,348		154,065,936
賃借料	178,160			178,160
保険料		3,163,810		3,163,810
諸謝金	1,855,333	580,000		2,435,333
租税公課	5,423,416	173,254,877		178,678,293
支払奨学金	378,870,000			378,870,000
保守管理委託費		121,219,613		121,219,613
野外活動費	5,168,090			5,168,090
支払手数料	614,573	758,732		1,373,305
新聞図書費	442,094	3,637		445,731
記念品費	99,900			99,900
諸会費		58,000		58,000
渉外費	79,325	375,530		454,855
支払利息	123,908	3,861,133		3,985,041
雑費	1,474,540	81,131		1,555,671
期首棚卸高	299,693			299,693
期末棚卸高	-213,680			-213,680
<b>事業費計</b>	<b>528,189,916</b>	<b>567,227,983</b>	<b>0</b>	<b>1,095,417,899</b>
管理費				
役員報酬			3,477,600	3,477,600
役員報酬(理事会・評議員会交通費)			2,182,852	2,182,852
給料手当			4,422,426	4,422,426
役員退職引当金繰入額			347,760	347,760
退職給付費用			269,348	269,348
福利厚生費			1,167,297	1,167,297
会議費			260,511	260,511
旅費交通費			901,550	901,550
通信運搬費			53,846	53,846
減価償却費			251,642	251,642
消耗什器備品費			11,780	11,780
消耗品費			190,068	190,068
保守修繕費			111,899	111,899
光熱水料費			2,733	2,733
賃借料			20,023	20,023
諸謝金			3,117,467	3,117,467
租税公課			529,852	529,852
支払手数料			23,643	23,643
新聞図書費			367	367
渉外費			2,098,256	2,098,256
支払利息			11,991	11,991
雑費			151,591	151,591
<b>管理費計</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>19,604,502</b>	<b>19,604,502</b>
<b>経常費用計</b>	<b>528,189,916</b>	<b>567,227,983</b>	<b>19,604,502</b>	<b>1,115,022,401</b>
<b>評価損益等調整前当期経常増減額</b>	<b>-526,678,401</b>	<b>806,054,467</b>	<b>-19,478,245</b>	<b>259,897,821</b>
基本財産評価損益等				
特定資産評価損益等				
投資有価証券評価損益等				
評価損益等計	0	0	0	0
<b>当期経常増減額</b>	<b>-526,678,401</b>	<b>806,054,467</b>	<b>-19,478,245</b>	<b>259,897,821</b>
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益	0	0	0	0
経常外収益計	0	0	0	0
(2) 経常外費用				
雑損失(固定資産除却損)	4	701,252	1	701,257
雑損失	0	4,000,000	0	4,000,000
経常外費用計	4	4,701,252	1	4,701,257
<b>当期経常外増減額</b>	<b>-4</b>	<b>-4,701,252</b>	<b>-1</b>	<b>-4,701,257</b>
<b>他会計振替前当期一般正味財産増減額</b>	<b>-526,678,405</b>	<b>801,353,215</b>	<b>-19,478,246</b>	<b>255,196,564</b>
他会計振替額	548,524,216	-548,524,216	0	0
<b>税引前当期一般正味財産増減額</b>	<b>21,845,811</b>	<b>252,828,999</b>	<b>-19,478,246</b>	<b>255,196,564</b>
法人税、住民税及び事業税		91,237,700		91,237,700
<b>当期一般正味財産増減額</b>	<b>21,845,811</b>	<b>161,591,299</b>	<b>-19,478,246</b>	<b>163,958,864</b>
一般正味財産期首残高	1,133,383,830	1,486,878,025	64,083,211	2,684,345,066
一般正味財産期末残高	1,155,229,641	1,648,469,324	44,604,965	2,848,303,930
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	206,196,261	193,083,489	599,638	399,879,388
指定正味財産期末残高	206,196,261	193,083,489	599,638	399,879,388
III 正味財産期末残高	1,361,425,902	1,841,552,813	45,204,603	3,248,183,318

## 財務諸表に対する注記

### 1. 重要な会計方針

(1) 投資有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券

償却原価法によっている。

(2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法について

貯蔵品 最終仕入原価法による原価基準によっている。

(3) 固定資産の減価償却について

①有形固定資産

建物 定率法によっている。なお、平成10年4月1日以降に取得した建物は定額法によっている。

建物附属設備 定率法によっている。なお、平成28年4月1日以降に取得した建物附属設備は定額法によっている。

構築物 定率法によっている。

機械装置 定率法によっている。

什器備品 定率法によっている。

②無形固定資産

ソフトウェア 定額法によっている。

(4) 引当金の計上基準について

役員退職引当金 内規に基づく期末要支給額に相当する金額を計上している。

退職給付引当金 期末退職給与の自己都合による要支給額に相当する金額を計上している。

(5) 消費税等の会計処理について

消費税等の会計処理は、税抜方式によっている。

### 2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
土地	285,125,318	0	0	285,125,318
定期預金	566,463,140	0	0	566,463,140
投資有価証券	200,000,000	0	0	200,000,000
小 計	1,051,588,458	0	0	1,051,588,458
特定資産				
退職給付引当資産	45,630,060	8,102,625	562,320	53,170,365
建替時奨学事業等積立資産	380,952,380	76,190,476	0	457,142,856
減価償却引当資産	876,358,078	30,000,000	295,400	906,062,678
ビルリニューアル引当資産	74,456,523	5,000,000	0	79,456,523
預り敷金等引当資産	921,596,685	32,016,560	28,444,275	925,168,970
小 計	2,298,993,726	151,309,661	29,301,995	2,421,001,392
合 計	3,350,582,184	151,309,661	29,301,995	3,472,589,850

### 3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。



(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
土地	285,125,318	(199,879,388)	(85,245,930)	
定期預金	566,463,140	(200,000,000)	(366,463,140)	
投資有価証券	200,000,000		(200,000,000)	
小 計	1,051,588,458	(399,879,388)	(651,709,070)	(0)
特定資産				
退職給付引当資産	53,170,365			(53,170,365)
建替時奨学事業等積立資産	457,142,856		(457,142,856)	
減価償却引当資産	906,062,678		(906,062,678)	
ビルリニューアル引当資産	79,456,523		(79,456,523)	
預り敷金等引当資産	925,168,970			(925,168,970)
小 計	2,421,001,392	(0)	(1,442,662,057)	(978,339,335)
合 計	3,472,589,850	(399,879,388)	(2,094,371,127)	(978,339,335)

## 4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建 物	2,298,068,796	1,250,224,112	1,047,844,684
建物附属設備	1,800,817,295	1,630,770,753	170,046,542
構築物	4,400,000	2,244,498	2,155,502
機械装置	7,255,788	7,255,787	1
什器備品	18,804,379	16,251,109	2,553,270
合 計	4,129,346,258	2,906,746,259	1,222,599,999

## 5. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は次のとおりである。

(単位：円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時価	評価損益
三菱東京UFJ銀行社債	203,551,033	203,160,000	-391,033
三菱UFJフィナンシャルグループ社債	101,374,870	98,830,000	-2,544,870
ソフトバンクグループ社債	100,745,184	99,410,000	-1,335,184
三菱UFJFG債務免除特約付劣後債第9回	201,005,055	199,858,000	-1,147,055
三菱UFJFG債務免除特約付劣後債第14回	100,975,800	100,140,000	-835,800
合 計	707,651,942	701,398,000	-6,253,942

## 6. 引当金の明細

引当金の内訳並びに当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
役員退職引当金	11,271,312	3,477,600	0	0	14,748,912
退職給付引当金	34,358,748	4,625,025	562,320	0	38,421,453

## 7. 借入金の明細

借入金の内訳並びに当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

借入先	期首残高	当期借入額	当期返済額	期末残高
三菱UFJ銀行※1	320,300,000	0	116,400,000	203,900,000
三菱UFJ銀行※2	284,770,000	0	30,300,000	254,470,000
合 計	605,070,000	0	146,700,000	458,370,000

※1 借入期間：7年（2014年12月～2021年12月）、借入利率：年0.98%

※2 借入期間：8年9ヶ月（2019年3月～2027年12月）、借入利率：年0.54%

## 8. 賃貸等不動産に関する事項

### (1) 賃貸等不動産の状況に関する事項

当法人では、東京都及び大阪府において、収益事業に使用するため賃貸用のオフィスビル（土地を含む）を有している。

### (2) 賃貸等不動産の時価に関する事項

(単位：円)

貸借対照表計上額	当期末の時価
1,332,970,002	17,117,407,844

(注1) 貸借対照表計上額は、取得原価から減価償却累計額を控除した金額である。

(注2) 当期末の時価は、土地については主として固定資産税評価額に基づいて当法人で算定した金額であり、建物については適正な帳簿価額である。

## 附属明細書

### 1. 基本財産及び特定資産の明細

基本財産及び特定資産の明細は、財務諸表に対する注記2.基本財産及び特定資産の増減額及びその残高に記載のとおりである。

### 2. 引当金の明細

引当金の明細は、財務諸表に対する注記6.引当金の明細に記載のとおりである。